

2022日本代表選手選考方針について

「パリ五輪に向けた基本的な考え方」およびそれに基づく「2022強化方針および強化活動」については、すでに JARA 発 2021-166 号・167 号(2021 年 10 月 27 日付)にてお知らせしていますが、「2022日本代表選手選考方針」については、以下のとおりといたします。

なお、国際大会への派遣については来年度強化予算等を踏まえ決定することとし、また、新型コロナウイルス感染状況等、事情の変更があった場合には、合理的な範囲で変更することがあります。

また、本書記載の内容については、重要な業務執行の決定に該当するため、12月の理事会にて審議の上、決定されることとなります。

1. 目標

パリ五輪でのメダル獲得に向け、2022 年の最優先大会となるアジア競技大会において、「フィジカル、テクニカル、メンタル」全ての面において一段上のレベルアップを図るとともに世界と戦う「スピード」を有する競技者によって日本代表選手団を編成し、アジアにおいて確固たるプレゼンスを達成する。

2. 選考方法

(1)派遣予定大会

JOC からの派遣であるアジア競技大会(9月:中国・杭州)を最優先大会として、ワールドカップ2戦(6月:ポーランド・ボツナン)、ワールドカップ3戦(7月:スイス・ルツェルン)、世界選手権(9月:チェコ・ラシチェ)を予定する。

(2)派遣対象種目

以下を対象に派遣条件を満たした場合に派遣する。

- ① 男女スカル種目 : M1x、M2x、M4x、LM1x、LM2x、W1x、W2x、W4x、LW1x、LW2x
- ② 男女スイープ種目 : M2-、M4-、M8+、W2-、W4-、W8+

(3)クルー編成

2022 年日本代表候補選手選考レース(Small Boat Selection、以下SBS)における順位を重要な要素としてクルー編成を行う。

但し、その後の合宿において、最速のクルーを作るため再編成する可能性もある。

(4)評価および派遣条件

評価指標としては競漕条件(風、波、流れ等)を考慮した上で%IDT(Ideal Time)を使用し、各種目における目標を達成できるレベルにあると強化委員会が判断した場合に、各国際大会へ派遣する。

なお、多くの選手が国際経験を積む機会を作るという目的で、これまで同様の基本協会が費用を負担し活動する選手に加え、自己負担で活動する選手を指定することとする。

(5)派遣種目および日本代表選手の最終決定

強化委員会の提言を受け、選考委員会の審査を経た上で、理事会が決定する。

3. 選考プロセス

(1)選考スケジュール

- ① 2021年12月および2022年2月の2000mエルゴ記録の提出
- ② 2022年3月15日(火) SBS予選タイムトライアル(予備日:3月16日)
- ③ 2022年4月3日(日)～5日(火) SBS本戦レース

※なお、選考プロセスとは直接的な関係はありませんが、11月強化合宿において選ばれた選手(一部12月エルゴと1月荒川TTで選ばれた選手も含む)により、強化合宿を次のスケジュールで実施します。

- ・12月13日(月)～25日(土) 13日間(於)戸田
- ・1月20日(木)～28日(金) 9日間(於)戸田
- ・2月7日(月)～21日(月) 15日間(於)戸田
- ・3月7日(月)～21日(月) 15日間(於)戸田

最終的な強化合宿スケジュール・内容については、各月確定次第通知する実施要綱にてご確認願います。

(2)2000mエルゴ記録の提出

2021年12月20日(月)～25日(金)および2022年2月25日(金)～27日(日)の間に、各団体・個人でエルゴタイムトライアルを各1回(合計2回)実施する。その記録および体重を証明する写真を添付し、測定後2日以内に所定のフォーマットでJARA事務局に報告して下さい。

なお、体重はエルゴ測定の1時間前以内の体重を0.1kg単位で測定し、「体重別%IDT換算表」に入力し、IDT%を確認して下さい。

軽量級の体重制限は12月のエルゴ測定時は男子75.0kg以下、女子61.5kg以下、2月のエルゴ測定時は男子73.5kg以下、女子60.0kg以下とする。

(3)SBS予選タイムトライアル

日程:2022年3月15日(火)(予備日:3月16日)

場所:戸田ボートコース

参加資格:2021年12月および2月の2000mエルゴ記録のうち、どちらか一方で「体重別%IDT92%」以上の記録を提出した選手。

軽量級の体重制限は男子72.5kg以下、女子59.0kg以下とする。(レース2時間前～1時間前に軽量する)

選考方式:2000mタイムトライアルレースを2回実施し、2回のタイムの平均でランキングを作成する。ランキング順に上位からSBS本戦レースに出場できる選手・クルーを選考する。

選考方法:男女軽量級シングルスカル、男女オープンシングルスカル、男女オープンペアから最大24名(ペアは12クルー)を選考する

(4)SBS本戦レース

日程:2022年4月3日(日)～5日(火)

場所:未定(調整中)

選考方式:2000m レース (World Rowing プログレションシステム)

選考方法:男女軽量級シングルスカル、男女オープンシングルスカル、男女オープンペア、カテゴリーごとにSBSレースにおける順位により日本代表候補選手を選考する。

選考はゴールタイムの%IDT に基づき、カテゴリーごとの選考人数は、強化委員会が目標と照らし合わせ、総合的に判断し決定する。

(5)合宿及び国際大会における評価レースと最終決定スケジュール

国際大会への派遣クルーはSBS本戦の結果を踏まえて編成(派遣種目の選定を含む)し、その後、最速クルー編成のために2022年4月以降の合宿で評価レースを行う。

なお、早期に十分な評価が完了した場合は、評価レースを実施せずに決定する可能性がある。また、評価レースの概要(選考基準を含む)及びスケジュールについては確定次第、追って発表する。

3. その他

(1)疾病や弔事等やむを得ない事由への対応について

日本代表候補選手選考プロセスや合宿で高いパフォーマンスを示したと強化委員会が認めた選手が、疾病、弔事等やむを得ない事由により選考会や評価レースに出漕できなかった場合には、強化委員会の判断により、次のステップに進める可能性がある。

(診断書等の当該事由を証明する書面の提出が必要)

(2)心電図検査結果の提出について

World Rowing の競漕規則に従い、世界選手権選考会参加者は、心電図検査結果の提出が必要になる。

なお、所定の期間以内(23歳未満は3年以内、23歳以上は5年以内)に心電図結果を提出したことのある選手はその提出が免除される。

(3)2022年 IDT について

	男子オープン	女子オープン	男子軽量級	女子軽量級
1x	06:28,90	07:05,37	06:34,99	07:13,93
2-	06:07,14	06:44,18		
2x	05:56,76	06:34,18	06:01,97	06:37,59
4-	05:36,37	06:12,12		
4x	05:29,02	06:03,21	05:39,36	06:12,23
8+	05:15,74	05:50,31		

(補足説明)

- ① 東京オリンピックにおいて世界記録の更新(LW2x、LM2x、W4x、W2-、W8+)があり反映した。
- ② オリンピック種目については、2000年から2021年までの世界記録ベスト5のタイムを考慮し、また、ベスト5内に同じ国が重複しないようにし、(WBT+WBT T5)/2の101%で算出した。
- ③ 非オリンピック種目については、昨年と同様に世界記録の101%で変更はない。
但し、軽量級1xについては、2xにおけるオープンと軽量級のタイム差(比率)を勘案し、1xを基準に算出した。

以 上